令和５年度

中学校第３学年

国　語

注　意

1　先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。

2　調査問題は、1ページから19ページまであります。問題用紙の空いている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。

3　解答は、全て「国語」の解答用紙に記入してください。

4　解答は、HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可、ボールペンは不可)を使い、**濃く、はっきりと**書いてください。

5　解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。

6　解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。

7　解答用紙の解答欄は、裏にもあります。

8　調査時間は、50分間です。

9　「国語」の解答用紙に、組、出席番号を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。

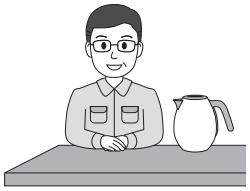
10　問題用紙の最後に、この調査問題について質問があります。解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

調査問題は、次のページから始まります。

1 南さんは、総合的な学習の時間に、「社会で働く上で大切なことを考える」という学習に取り組んでいます。インターネットで情報を集めていた南さんは、電化製品を開発している星野さんの記事に興味をもち、会社を訪問して星野さんにインタビューをしました。次の**【インターネットの記事】**、**【インタビューの前に準備したメモ】**、**【インタビューの様子】**を読んで、あとの問いに答えなさい。

【インターネットの記事】

製品開発にかける思い



製品開発部
星野主任

電化製品を開発するに当たって、最も大事にしているのは、安全性です。お子様からお年寄りまで、どの年代の方も安心して使用できる製品の開発を常に心がけています。しかし、安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたいと考えています。

現在、私は、電気ケトルの開発を担当しています。電気ケトルは、容量が小さく、使う分だけ短時間でお湯を沸かせるのが特徴で、弊社の製品の中でも御好評をいただいているものの一つです。安全性を保ちつつ、デザイン性や利便性も兼ね備えた製品を開発するのは難しいことですが、よりよい製品をお届けできるように努力を重ねています。

【インタビューの前に準備したメモ】

〈インタビューの目的〉

星野さんの製品開発に対する思いを聞き、自分の考えの参考にする。

〈インタビューを通して知りたいこと〉

・①「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」と考えるのはどうしてか。

・「安全性を保ちつつ、デザイン性や利便性も兼ね備えた製品を開発するのは難しい」とあるが、具体的にどのような難しさがあるのか。

・社会で働く上で何が大切だと思うか。

【インタビューの様子】

南　青空中学校の南と申します。先日、インターネットで、星野さんの記事を拝見しました。今日は、星野さんの製品開発に対する思いについて、詳しくお聞きしたいと思います。よろしくお願いします。

星野　こちらこそ、よろしくお願いします。

南　早速ですが、星野さんは、製品開発に当たり「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」とおっしゃっていましたが、そのように考えるのはどうしてですか。

星野　はい。お客様の安全を守るための配慮をすることは当然なのですが、それだけでは不十分で、お客様のニーズに応じた多様なデザインや、年代を問わず手軽に使用できる利便性が求められるからです。お客様向けのアンケート調査などからも、そういった声が多く聞かれます。例えば、電気ケトルは何かのはずみで倒れる可能性があります。だからといって、倒れにくい形状にすることだけを考えると、デザイン性が損なわれてしまいます。私たちが開発している電気ケトルは、デザイン性に配慮しつつも、倒れたときに熱湯がこぼれにくい構造になっています。このように、安全性とデザイン性との両立を図っています。

南　なるほど、いろいろなことを想定しながら開発しているのですね。

星野　そのとおりです。どの製品を開発するに当たっても、お客様のことを第一に考えています。製品を使用してくださるお客様の期待に応えるために、努力は惜しみません。

南　お客様のことを大切にする思いが分かりました。次の質問ですが、先ほど、電気ケトルの安全性とデザイン性との両立についてお話を伺いましたが、安全性と利便性との両立についても、具体的に教えてください。

星野　例えば、利便性との両立という点では、手軽に使うことを重視するお客様も多くいらっしゃるので、電気ケトルの軽量化にも努めています。しかし、軽くするために構造を簡素化すると、手に触れる部分に熱が伝わりやすくなってしまうなど、安全性が損なわれることがあります。毎日、こうした課題の解決に頭を悩ませています。

南　②課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイディアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイディアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあるのです。

星野　よいアイディアはなかなか浮かばないものですよね。そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。年代や経験が異なるメンバーで話し合っていると、一人だけで考えていたときには思い付かなかったアイディアが生まれてきます。自分とは異なる考えや見方を生かすことは、学校でも職場でも大事なことではないでしょうか。

南　確かに、そうですね。他にも、働く上で大切にしていることはありますか。

星野　自分の専門分野以外にも目を向けることです。一つのことにとらわれすぎると、新たな発想は生まれません。様々な発見を大切にしながら働いています。

南　とても参考になりました。質問は以上です。

ありがとうございました。

一　南さんの**【インタビューの前に準備したメモ】**について説明したものとして最も適切なものを、次の**1**から**4**までの中から**一つ**選びなさい。

1　インタビューの目的に沿った質問をするために、知りたいことを整理している。

2　質問の内容を相手に明確に伝えるために、言葉遣いや話し方を確認している。

3　見通しをもって話を進めるために、質問に対する相手の答えを予想している。

4　話題を広げるために、インタビューの目的とは異なる質問を用意している。

二　南さんが**【インタビューの前に準備したメモ】**に――線部①「『安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい』と考えるのはどうしてか。」と書いたのは、**【インターネットの記事】**のどのような点に気付いたからだと考えられますか。次の**1**から**4**までのうち、最も適切なものを**一つ**選びなさい。

1　事例は示されているが、星野さんの考えとは内容が矛盾している点。

2　事例は示されているが、星野さんの考えが書かれていない点。

3　星野さんの考えは示されているが、その理由が書かれていない点。

4　星野さんの考えと理由は示されているが、理由として不十分である点。

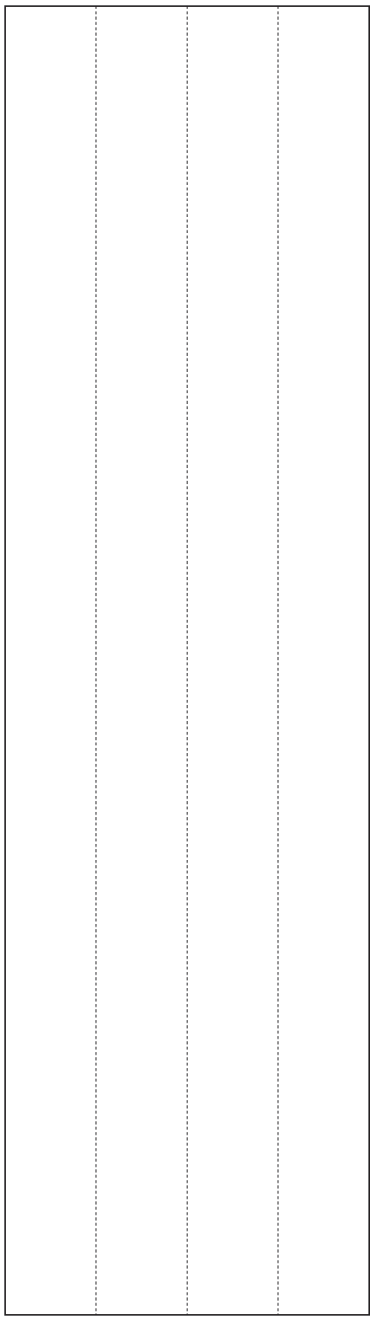
三　**【インタビューの様子】**の――線部②「課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイディアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイディアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあるのです。」について説明したものとして最も適切なものを、次の**1**から**4**までの中から**一つ**選びなさい。

1　正しい情報を引き出すために、自分が事前に調査したこととの相違点を指摘しながら質問をしている。
2　さらに聞きたい話を引き出すために、星野さんの発言に自分の体験を関連付けて質問をしている。
3　一般的な考えを引き出すために、これまでの具体的な事例についての話を整理して質問をしている。
4　新たな意見を引き出すために、星野さんとは異なる立場の意見を取り上げながら質問をしている。

四　**【インタビューの様子】**の□で南さんは、インタビューを通して自分が考えた「社会で働く上で大切なこと」を星野さんに伝えてインタビューを終えようとしています。あなたなら、どのように話しますか。次の**条件1**と**条件2**にしたがって書きなさい。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1　**【インタビューの様子】**から、星野さんの話の内容を具体的に取り上げて書くこと。
条件2　**条件1**で取り上げた内容を踏まえ、「社会で働く上で大切なこと」についてあなたが考えたことを書くこと。

※　次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。



2 中山さんは、本の読み方について考えるために、【A】と【B】の文章を読んでいます。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

（岸見一郎『本をどう読むか』による。）

（岸見一郎『本をどう読むか』による。）

【B】

（小林秀雄（こばやしひでお）「読書について」による。）

（注１）　ヘラクレイトス＝生没年不詳。紀元前五百年ごろに活躍したギリシャの哲学者。

（注２）　「文は人なり」＝十八世紀にフランスの博物学者ビュフォンが演説の中で述べて広まった言葉。

（注３）　書簡＝手紙。

（注４）　片言隻句＝わずかな言葉。

（小林秀雄（こばやしひでお）「読書について」による。）

一　――線部「落胆する」の意味として最も適切なものを、次の**1**から**4**までの中から**一つ**選びなさい。

1　慌てる
2　恐れる
3　恥ずかしがる
4　がっかりする

二　**【A】**と**【B】**の文章に共通している表現の効果を説明したものとして最も適切なものを、次の**1**から**4**までの中から**一つ**選びなさい。

1　主張に関わる言葉を引用することで、伝えたいことを印象付けている。
2　敬体でていねいに述べることで、伝えたいことを身近に感じさせている。
3　問いかけを用いることで、伝えたいことに興味をもたせている。
4　冒頭の一文に結論を示すことで、伝えたいことを明確にしている。

三　中山さんは、【A】と【B】の文章で述べられていることを次のようにまとめました。次の［ア］、［イ］に入る言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

読書の楽しみについて、【A】では［　ア　］ということが、【B】では［　イ　］ということが述べられている。

1　同じテーマの本を何冊も読むことで、ものの見方を広げる
2　一人の作家の代表作を選んで読むことで、その作家の特徴をつかむ
3　同じ本を再度読むことで、以前と違う自分に気付く
4　一人の作家の全集を隅から隅まで読むことで、その作家の性格や個性を知る

四　中山さんは、**【A】**や**【B】**の文章で述べられていることを参考にして、自分の本の読み方について考えました。あなたなら、これからどのように本を読んでいきたいと考えますか。次の**ア**、**イ**について、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア　**【A】**か**【B】**、またはその**両方**の文章から、自分が着目したところを**抜き出し**なさい。

イ　**ア**を踏まえ、読書に関する経験や知識に触れながら、これからどのように本を読んでいきたいかを具体的に書きなさい。

※　次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

←選んだ文章の番号を塗りつぶしなさい。

選んだ文章

①【A】	②【B】	③ 両方

ア

イ

3 山田さんは、国語の時間に、言葉に関して興味をもったことをレポートにまとめています。次は、山田さんが書いているレポートの**【下書きの一部】**です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【下書きの一部】

「判じ絵（はんじえ）」について

山田　光一

1．はじめに

学校図書館の本で、「判じ絵」というものがあることを知った。「判じ絵」には具体的にどのようなものがあるのか、また、「判じ絵」がいつ生まれ、どのように現代に伝わったのかに興味をもち、詳しく調べることにした。

2．調査方法

学校図書館、地域の図書館、インターネットで情報を集めた。

3．調査結果

■「判じ絵」とは何か

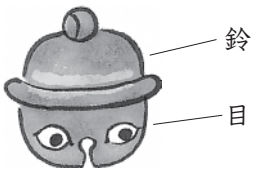
「判じ絵」とは、描かれている絵や記号などが何を意味しているかを解読して楽しむものである。**（ア）**ただし、**【図1】**のように、描かれているものと意味しているものとが異なるため、解読する際には、「判じる」こと、つまり、知っていることをもとに「おし量って考える」ことが必要になる。**（イ）**言ってみれば、なぞなぞやクイズのようなものなのである。**（ウ）**また、「判じ絵」の起源を調べたところ、平安時代後期から行われていた「ことば遊び」だと考えられていることが分かった。**（エ）**そして、江戸時代に庶民の間に広まる中で様々なものが生まれ、浮世絵（うきよえ）ともつながりの深い文化として定着していったという。**（オ）**さらに明治に時代が移っても、人々の娯楽として親しまれ、現代でも雑誌の挿絵（さしえ）やテレビのクイズ番組などで見ることができる。



【図1】ザル

■「判じ絵」の解読の面白さ

「判じ絵」の解読の仕方について、具体的に例を挙げて説明する。



【図2】スズメ

【図2】は、鈴の絵に目が描かれている。描かれているものを組み合わせて解読すると、鳥の「スズメ」という意味になる。

【図3】

【図3】は、

一　山田さんは、「1. はじめに」の〰線部「もち」を「もったため」に直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の**1**から**4**までの中から**一つ**選びなさい。

1　「判じ絵」を知ったきっかけを明確にしようとした。
2　「判じ絵」が現代に伝わった理由を明確にしようとした。
3　「判じ絵」に興味をもったきっかけを明確にしようとした。
4　「判じ絵」を調べることにした理由を明確にしようとした。

二　――線部のひらがなを漢字に直し、楷書（かいしょ）でていねいに書きなさい。

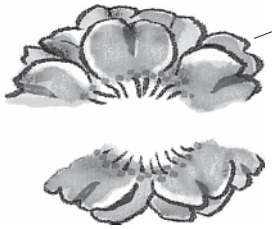
三　山田さんは、「■『判じ絵』とは何か」と見出しを付けた文章を内容のまとまりで二つに分け、後半のまとまりには分けた内容と合う見出しを付けることにしました。分ける箇所として最も適切なものを、**（ア）**から**（オ）**までの中から**一つ**選びなさい。また、後半のまとまりに付ける見出しを考えて書きなさい。

四　山田さんは、「■『判じ絵』の解読の面白さ」に**【図3】**としてもう一つ具体例を示して、解読の仕方を説明しようとしています。あなたなら、どのように書きますか。次の**〈候補〉**のA、Bから**一つ**選び（どちらの**〈候補〉**を選んでもかまいません。）、「**【図3】**は、」に続けて、**【図2】**の説明の仕方を参考にして書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈候補〉

A



【図3】皿

B



【図3】ナス

※　次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

〈候補〉

Ⓐ　Ⓑ	← 選んだ〈候補〉の記号を塗りつぶしなさい。

【 図 ３ 】 は 、

4 石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、**【授業で読んだ「竹取物語」の一部】**の**〈原文〉**とその**〈現代語訳〉**、**【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】**です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

〈原文〉

今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。

〈現代語訳〉

今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名前を、さぬきのみやつこといった。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思って、近寄って見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】

（星新一『竹取物語』による。）

（星新一（ほししんいち）『竹取物語』による。）

（星新一（ほししんいち）『竹取物語』による。）

一　〈**原文**〉の――線部「いひける」を**現代仮名遣い**に直し、全て**ひらがな**で書きなさい。

二　〈**原文**〉の～～線部「いと」に対応する言葉を、〈**現代語訳**〉と**【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】**からそれぞれ**抜き出し**なさい。

三　**【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】**は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたものです。どこがどのように工夫されていると考えられますか。**【授業で読んだ「竹取物語」の一部】**や**【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】**の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※　左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

これで、国語の調査問題は終わりです。
最後に質問があります。解答時間終了後、
先生の指示で回答してください。

【質問】　※解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを１つ選んで、解答用紙の □ の中のマーク欄（番号）を黒く塗りつぶしてください。

（1）今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

1　全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した

2　書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった

3　書く問題は全く解答しなかった

（2）解答時間は十分でしたか。（50 分）

1　時間が余った

2　ちょうどよかった

3　やや足りなかった

4　全く足りなかった